

夏の到来告げるハーリー鐘が鳴り響く **海神祭**

ハーリー大会



▲6月4日開催平安座ハーリーより見事なカイさばきを見せる参加チーム



▲屋慶名ハーリーでカチャーシーを踊る地元の婦人



▲6月11日開催浜ハーリーより



▲6月4日開催屋慶名ハーリーより



▲ハーリー大会応援にはドラ鐘が必需品



▲6月4日開催桃原ハーリーより



▲平安座ハーリーより・ヒヤー!ハーリーは婦人らも心躍ります!

夏の到来を告げ、海人たちの大漁・航海安全を祈願して行われるハーリー大会が6月4日与那城の平安座、桃原、屋慶名の港で、11日には勝連浜の港で行われました。ハーリーどころとして知られる与那地域は、地元はもとより県内各地から多くのチームが参加。太鼓や銅鑼が鳴り響く中、見事なカイさばきで海面を疾走する舟、バラバラでうまく進まない舟など、応援に訪れた多くの観客を楽しませてくれました。

川遊びをとおして環境に対する意識を育んでもらおうと5月21日、NPOいひちやー川を蘇生させる会主催の環境イベントが、石川川上流で開催されました。参加した子どもたちは、川に飛び込んで小魚を追っかけたり、カヌーや乗馬を楽しんだりと全身を使って自然を満喫しました。

同会は毎月第3日曜日を「石川川清掃の日」として、石川中学校の生徒やPTAのボランティアを中心に清掃活動を続けています。

いひちやー川で遊ぼう!



▲いひちやー川での川遊びを楽しむ子どもたち



▲レスキューボードに乗り、訓練を受ける子どもたち

市内で水辺の事故や人命救助等のライフセービングの普及活動を行っているNPO法人潮花の会(東江宗典会長)による、海の文化とアウトリガーカヌーの親子無料体験学習会が、5月26日海の文化資料館近くの海岸で実施されました。体験学習には、市内から9組の親子が参加。カヌーの体験試乗のほか、実際に海や川などで事故や災害にあった人を救助する方法や自分自身も巻き込まれないようにするためのライフセービングについてレスキューボードを利用して学びました。

ライフセービングを親子で学ぶ!